

## 環境行動計画

新光電気グループ(国内)は、「中長期環境目標」を実現するための短期目標である「環境行動計画」を定めています。環境行動計画では、中長期環境目標の達成に向けた具体的な活動を定め、実績や効果を評価しています。

### 第11期環境行動計画

「第11期環境行動計画」は、2023～2025年度の3年間で達成すべき具体的な環境目標です。「資源循環」では新たにプラスチックの削減に関する活動を開始しました。また、「自然共生」では、生態系に対する負の影響を低減するため、事業活動における環境負荷低減活動が自然共生分野にも貢献するという認識のもと活動を推進しています。

この環境行動計画を達成するために、年度ごとの目標を設定し活動を行っています。

2023年度目標は、すべての項目で目標を達成することができました。

第 11 期 環 境 行 動 計 画			2023年度	
			目 標	実 績
気候変動 	温室効果ガス 排出量削減	国内全事業所におけるCO <sub>2</sub> 排出量を 2020年度排出量の <b>28 %</b> 以上削減	16.8 % 以上削減	29.4 % 削減
		再生可能エネルギー使用率を 毎年 <b>4 %</b> 以上拡大	再エネ使用率 <b>34.1 %</b> 以上	45.9 %
資源循環 	廃棄物削減	施策による削減量を、2020年度廃棄物排出量の <b>23 %</b> (1,375 t) 以上積み上げる	970 t 以上削減	1,218 t 削減
		プラスチック材使用量 および 廃プラスチックの削減施策推進	施策推進	予定どおり実施
	水使用量削減	施策による削減量を、2020年度水使用量の <b>3 %</b> (114,810m <sup>3</sup> ) 以上積み上げる	38,270 m <sup>3</sup> 以上削減	59,166 m <sup>3</sup> 削減
自然共生 	生物多様性の 保全	長野県 飯綱町における町有林整備	2 回	2 回実施
		栗田総合センターにおける生物多様性保全	外来種駆除 希少種保護 モニタリング調査	外来種駆除の実施 希少種保護の実施 モニタリング調査の実施
		生物多様性に関する教育 および 啓発	教育 3 回 啓発 2 回	教育 3 回実施 啓発 2 回実施
	生態系に対する 負の影響を低減	気候変動 および 資源循環の取り組み推進	取り組み推進	予定どおり実施
化学物質適正管理		適正管理	予定どおり実施	
サプライ チェーン 	グリーン調達活動の 推進	サプライチェーン上流における CO <sub>2</sub> 排出量削減の取り組みの推進  サプライチェーン上流における 水資源保全意識の強化	対象取引先に対する 環境調査	対象 100% 実施

対象：新光電気グループ（国内）

第11期より、中長期環境目標の活動範囲に合わせて、第10期までは対象外であった新光開発センターを含め、新光電気グループ(国内)全拠点を対象としています。